



社会福祉法人

広報

静岡いのちの電話 46号

コロナ騒動の中で

静岡いのちの電話理事長 中井弘和

新型コロナウイルスによる感染が世界的に大発生するという混乱と不安の中に私たちは立たされています。ウイルスは宿主である人を通して増殖する特性があるので、それを避けるために私たちは個々に隔離して生活しなければいけない事態に追い込まれているといえます。人と人が共に生きるという、人類の基本的なありようを新たに深く考えるべき時機が突如目前に出現したといってもよいでしょう。

静岡いのちの電話の相談活動は4月18日から5月31日まで休止させていただくことになりました。コロナ騒動による心身や生活の問題から電話相談件数は上昇するだろう状況の中での苦渋の選択でした。苦しみ悲しむ人の心に寄り添うのが私たちの基本的な活動理念であるならば、このような時こそ勇敢に相談に応ずる姿勢を持つべきとの志もありました。しかし、一方、「いのちの電話相談員」は、普通に日常を生きる（専門家ではない）市民です。いのちに寄り添う人のいのちも守るとの思いもあり、また、相談員が市民社会に迷惑をかける結果になってはいけないという念慮もありました。

日本の感染者数減少の動向がみえ、経済活動の自粛緩和などの機運も生じつつある現時点で、私たち「静岡いのちの電話」は、6月1日から相談活動を再開する決心をしました。なお、予断は許されない状況であるとの自覚はあります。相談員個々の自主性や感性を尊重しながら、コロナウイルスと対峙する、あるいは共存する新しい生活スタイルを相談活動システムに導入する工夫をすることを前提にしたことも記しておきます。

このところ、いのちの電話相談の内容がコロナをめぐっての問題が圧倒的に多くなっていると聞いています。私たちは、行先不透明ないかなる社会情勢になろうと、身近に悩む人に寄り添い、地道に活動を続けていくことに変わりはありません。この活動が、人間のエゴや欲望を膨張させる世ではなく、互いにいのちへの感性を高めながら、人と人、人と自然が共生する世界の創造に繋がっていくことを願っています。



Asumi

聴かせてください ひとりで悩まずに

相談電話 054-272-4343 しみじみ
 相談時間 年中無休 12:00~21:00

24時間、隣にいます。 心の痛み、話せる電話です。
自殺予防 いのちの電話
0120-783-556
 毎月10日 8:00~翌日8:00
 (24時間・無料です)



あなたがつらいとき、
 近くにいます。

2019年度事業報告

1 2019年自殺者初めて2万人を下回る(速報ベース)、しかし相談件数は依然多い状況

- ・警察庁の集計(速報値)では、2019年の自殺者数が、統計を開始した1978年以来、最少の19,959人と発表されました。男女別では、女性はこれまでの最少の6,022人(前年比528人減)、男性は女性の2.3倍の13,937人(前年比353人減)となっています。
- ・静岡県は、602人で、自殺死亡率は全国平均を上回る厳しい水準です。
- ・一方静岡いのちの電話への年間相談件数は、2019年(1月~12月)は11,987件と前年比451件減少しましたが、ここ5年間12,000件前後と高水準で推移しています。

2 開局20周年記念事業

- (1) 2019年7月28日に開局20周年記念式典・講演会・記念の集いが関係者のご協力により、盛大に執り行われました。
また、記念事業として12月に市民公開公演会、1月に自殺予防講演会、2月に市民公開講座を開催しました。
- (2) 電話相談事業賛助会員及び支援協力依頼事業先への訪問活動
静岡県中部・東部地区企業先への訪問活動を行い、賛助会員としてご支援を得ることができました。財務安定の面に大きな支えとなりました。

3 重点活動の取り組み結果

- (1) 相談員の現状
第20期の受講生が3名認定され、現在87人の実働相談員体制。平成24年10月ピーク時の94人には未だ届きませんが、第21期生は6名が仮認定されています。一方、相談員の健康状態や介護者を抱えての休務・退会などの減少要因もあり厳しい状況ですが、100人体制達成を目標としています。
第22期相談員養成講座の応募状況は7人です。
昨年は新たに県退職者への募集依頼など対策を進めていますが、人手不足による定年延長などの影響もあり募集環境は厳しい状況が続いています。
- (2) 相談員募集活動
 - ・相談員養成講座の応募者数と受講者数
18期応募者9名 受講者7名、19期応募者14名 受講者14名、20期応募者9名 受講者7名、21期応募者10名 受講者9名、が過去4年間の推移です。2020年の第22期募集状況は、募集要項送付先14件に対し、応募者は7名です。
 - ・相談員募集のチラシを講演会で配布し紹介したほか、相談員募集要項を、県及び市広報誌に掲載依頼しました。また各地の公民館・学習センター等に配架しています。
 - ・今年度も県の助成金を活用して、ラジオ・FM放

送で2か月間、募集スポットの広報活動を実施しました。

また新聞各紙でも第22期相談員養成講座受講生募集案内を行いました。

- (3) 若年者相談体制への取り組み
 - ・静岡県共同募金「使途選択募金」を活用し、各教育委員会の協力を得て県中部・東部の中学生・教職員向けに「いのちの電話カード」を作成し、202校、約67千枚を配布しました。
- (4) 研修
 - ・定例研修委員会を11回、臨時研修委員会を3回開催し、各研修の進捗状況の確認と問題点の検討、研修計画の作成等を行いました。
また、研修担当者の資質向上及び近隣他センターとの交流・情報交換なども行いました。

4 三島分室開局後の状況

- ・三島分室が開局して2年半が経過、地域の皆様に支えられ、活発に活動しております。
- ・東部地区在籍の相談員が分室で活動しており、月6~7枠を分担しています。また、事務面は元ボランティアの方2人の応援を得て実施しています。
- ・2020年2月2日三島市社会福祉会館において、三島分室スタッフが中心となり、心療内科、精神科医竹内俊明先生を講師に、「こころいやされて生きる」と題し、市民公開講座を開催しました。

5 連盟主催インターネット相談業務

- ・インターネット相談を日本いのちの電話連盟参加の15センター目の拠点として、一昨年10月より開始しました。連盟ネット相談のまとめによると、2019年の受信件数は全体では1,774件で静岡は58件でした。年代別では、若い方からの相談が多く寄せられました。

6 講演会等の開催、後援会活動の状況

- ・市民公開公演会
2019年12月15日アイセル21で、長崎の現役医師ユニット「インスハート」による歌とトーク「現役医師のおくるいのちの歌~心まで元気になってほしい~」。参加者 約200名
- ・自殺予防講演会
2020年1月25日静岡市葵生涯学習センター アイセル21で、「私たちは見つめられている」と題して、こひつじ診療所の児童精神科医師・武井陽一先生の講演。参加者 約130名
- ・市民公開講座
2020年2月2日三島市社会福祉会館で「こころいやされて生きる」と題して、心療内科、精神科医・竹内俊明先生の講演。参加者 約60名
- ・後援会活動の状況
2019年5月26日ホテルプレジオにて定例の後援会総会が開催され、約30名の出席。事業報告を承認後、浅野前会長のご逝去に伴う会長等役員改選が行われ新会長に溝口康博氏(はごろもフーズ前社長、現静岡商工会議所副会頭)が選出された。後援会総会后、交流会を開催しました。

社会福祉法人 静岡いのちの電話 2019年度 決算報告書

貸借対照表

2020年3月31日現在 (単位:円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
[流動資産]	11,900,770	[流動負債]	0
現金預金	7,351,770	預り金	0
未収金	4,549,000	前受け金	0
[固定資産]	16,933,646	[固定負債]	0
基本財産定期預金	10,539,094	[基本金]	10,539,094
器具及び備品	1,107,612	[国庫補助金等特別積立金]	351,488
権	76,440	[施設設備整備他積立金]	5,210,500
ソフトウェア	0	[次期繰越活動増減差額]	12,733,334
施設設備整備他積立資産	5,210,500	(内:当期活動増減差額)	(▲ 785,918)
合 計	28,834,416	合 計	28,834,416

2019年度事業活動・資金収支計算書及び2020年度予算

(単位:円)

事業活動計算書			
区 分	2019年度決算	2018年度決算	
科 目	金 額	金 額	
[サービス活動増減の部]			
会費収益	2,850,698	2,406,260	
電話相談事業収益	6,293,593	6,475,938	
経常経費寄附金収益	2,461,227	2,038,398	
その他の収益	0	0	
サービス活動収益計(1)	11,605,518	10,920,596	
人件費	2,514,528	2,333,464	
事業費	6,053,570	4,154,566	
事務費	3,722,239	3,612,336	
減価償却費	456,450	573,789	
国庫補助金等積立金取崩額	▲ 133,605	▲ 165,934	
その他の費用	0	0	
サービス活動費用計(2)	12,613,182	10,508,221	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲ 1,007,664	412,375	
[サービス活動外増減の部]			
受取利息配当金収益	1,770	1,804	
その他の収益	219,980	2,800	
サービス活動外収益計(4)	221,750	4,604	
サービス活動外費用計(5)	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	221,750	4,604	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲ 785,914	416,979	
[特別増減の部]			
施設整備等補助金収益	0	0	
固定資産受増額	0	0	
特別収益計(8)	0	0	
固定資産売却損・処分損	4	2	
国庫補助金等積立金積立額	0	0	
特別費用計(9)	4	2	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	▲ 4	▲ 2	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲ 785,918	416,977	
[繰越活動増減差額の部]			
前期繰越活動増減差額(12)	12,197,752	11,446,775	
その他の積立金取崩額(14)	2,300,000	1,000,000	
その他の積立金積立額(13)	978,500	666,000	
次期繰越活動増減差額(11+12+14-13)	12,733,334	12,197,752	

資金収支計算書			
区 分	2019年度決算	2020年度予算	
科 目	金 額	金 額	
[事業活動による収支]			
会費収入	2,850,698	2,558,000	
電話相談事業収入	6,293,593	6,604,000	
経常経費寄附金収入	2,461,227	2,257,000	
受取利息配当金収入	1,770	1,000	
その他の収入	219,980	0	
事業活動収入計(1)	11,827,268	11,420,000	
人件費支出	2,514,528	2,746,000	
事業費支出	6,053,570	4,554,000	
事務費支出	3,722,239	3,959,000	
その他の支出	0	0	
事業活動支出計(2)	12,290,337	11,259,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	▲ 463,069	161,000	
[施設整備等による収支]			
施設整備等補助金収入	0	0	
施設整備等寄附金収入	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	
固定資産取得支出	288,792	160,000	
固定資産除去・廃棄支出	0	1,000	
施設整備等支出計(5)	288,792	161,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲ 288,792	▲ 161,000	
[その他の活動による収支]			
積立資産取崩収入	2,300,000	0	
サービス区分間繰入金収入	0	0	
その他の活動による収入計(7)	2,300,000	0	
積立資産支出	978,500	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	
その他の活動による支出計(8)	978,500	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,321,500	0	
予備費(10)	0	0	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	569,639	0	
前期末支払資金残高(12)	11,331,131	11,331,131	
当期末支払資金残高(11)+(12)	11,900,770	11,331,131	

財 産 目 録

2020年3月31日現在 (単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
[流動資産]	11,900,770	ソフトウェア	0
現金預金	7,351,770	権	76,440
未収金	4,549,000	施設設備整備他積立資産	5,210,500
[固定資産]	16,933,646	[流動負債]	0
基本財産定期預金	10,539,094	[固定負債]	0
リコーサテリオ A411G印刷機他	1,107,612	差引純資産	28,834,416

上記について監事監査の結果 適正であることを認めます

2020年4月26日

監 事 山 田 英 幸 ㊟ 青 嶋 亨 ㊟

社会福祉法人 静岡いのちの電話 2019年度 決算報告書

貸借対照表

2020年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
[流動資産]	11,900,770	[流動負債]	0
現金預金	7,351,770	預り金	0
未収金	4,549,000	前受け金	0
[固定資産]	16,933,646	[固定負債]	0
基本財産定期預金	10,539,094	[基本金]	10,539,094
器具及び備品	1,107,612	[国庫補助金等特別積立金]	351,488
権	76,440	[施設設備整備他積立金]	5,210,500
ソフトウェア	0	[次期繰越活動増減差額]	12,733,334
施設設備整備他積立資産	5,210,500	(内:当期活動増減差額)	(▲ 785,918)
合計	28,834,416	合計	28,834,416

2019年度事業活動・資金収支計算書及び2020年度予算

(単位:円)

事業活動計算書			
区分	2019年度決算	2018年度決算	
科目	金額	金額	
[サービス活動増減の部]			
会費収益	2,850,698	2,406,260	
電話相談事業収益	6,293,593	6,475,938	
経常経費寄附金収益	2,461,227	2,038,398	
その他の収益	0	0	
サービス活動収益計(1)	11,605,518	10,920,596	
人件費	2,514,528	2,333,464	
事業費	6,053,570	4,154,566	
事務費	3,722,239	3,612,336	
減価償却費	456,450	573,789	
国庫補助金等積立金取崩額	▲ 133,605	▲ 165,934	
その他の費用	0	0	
サービス活動費用計(2)	12,613,182	10,508,221	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲ 1,007,664	412,375	
[サービス活動外増減の部]			
受取利息配当金収益	1,770	1,804	
その他の収益	219,980	2,800	
サービス活動外収益計(4)	221,750	4,604	
サービス活動外費用計(5)	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	221,750	4,604	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲ 785,914	416,979	
[特別増減の部]			
施設整備等補助金収益	0	0	
固定資産受増額	0	0	
特別収益計(8)	0	0	
固定資産売却損・処分損	4	2	
国庫補助金等積立金積立額	0	0	
特別費用計(9)	4	2	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	▲ 4	▲ 2	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲ 785,918	416,977	
[繰越活動増減差額の部]			
前期繰越活動増減差額(12)	12,197,752	11,446,775	
その他の積立金取崩額(14)	2,300,000	1,000,000	
その他の積立金積立額(13)	978,500	666,000	
次期繰越活動増減差額(11+12+14-13)	12,733,334	12,197,752	

資金収支計算書			
区分	2019年度決算	2020年度予算	
科目	金額	金額	
[事業活動による収支]			
会費収入	2,850,698	2,558,000	
電話相談事業収入	6,293,593	6,604,000	
経常経費寄附金収入	2,461,227	2,257,000	
受取利息配当金収入	1,770	1,000	
その他の収入	219,980	0	
事業活動収入計(1)	11,827,268	11,420,000	
人件費支出	2,514,528	2,746,000	
事業費支出	6,053,570	4,554,000	
事務費支出	3,722,239	3,959,000	
その他の支出	0	0	
事業活動支出計(2)	12,290,337	11,259,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	▲ 463,069	161,000	
[施設整備等による収支]			
施設整備等補助金収入	0	0	
施設整備等寄附金収入	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	
固定資産取得支出	288,792	160,000	
固定資産除去・廃棄支出	0	1,000	
施設整備等支出計(5)	288,792	161,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲ 288,792	▲ 161,000	
[その他の活動による収支]			
積立資産取崩収入	2,300,000	0	
サービス区分間繰入金収入	0	0	
その他の活動による収入	2,300,000	0	
その他の活動による収入計(7)	2,300,000	0	
積立資産支出	978,500	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	
その他の活動による支出計(8)	978,500	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,321,500	0	
予備費(10)	0	0	
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	569,639	0	
前期末支払資金残高(12)	11,331,131	11,331,131	
当期末支払資金残高(11)+(12)	11,900,770	11,331,131	

財産目録

2020年3月31日現在 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
[流動資産]	11,900,770	ソフトウェア	0
現金預金	7,351,770	権	76,440
未収金	4,549,000	施設設備整備他積立資産	5,210,500
[固定資産]	16,933,646	[流動負債]	0
基本財産定期預金	10,539,094	[固定負債]	0
リコーサテリオ A411G 印刷機他	1,107,612	差引純資産	28,834,416

上記について監事監査の結果 適正であることを認めます

2020年4月26日

監事 山田英幸 ㊟ 青嶋亨 ㊟

2020年度事業計画

1 当法人を取り巻く環境

(1) 厚生労働省の自殺対策事業への取り組み

平成29年自殺総合対策大綱が改正され、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指しています。改正では

- ・地域レベルの実践的な取り組みの更なる推進
- ・若者の自殺対策、勤務問題による自殺対策の更なる推進
- ・自殺死亡率を先進諸国の現在の水準まで減少することを目指し、令和8年（平成38年）までに平成27年比30%以上減少させる

ことを目標に掲げています。

- ### (2) 静岡いのちの電話では、昨年の開局20周年を契機に、新たな次の10年に向け関係官庁と連携し、組織全体で自殺予防に一層強力に取り組んでいきます。

2 重点活動への取り組み

(1) 相談員の確保への対応

- ・相談員人数の拡大への対応

現在、実働84名体制から21期認定相談員が加わると90数名の見込みで、22期応募者が7名いることから100名体制の実現に近づく。さらに相談員養成講座受講生の募集活動を今後も強化するとともに、効率的な募集広報活動に取り組んでいきます。

(2) 研修計画

- ・第22期電話相談員養成基礎研修
- ・第21期電話相談員養成インターン研修
- ・第23期電話相談員養成講座計画の作成と受講選考の実施
- ・電話相談員継続研修の実施
- ・自己啓発研修の実施
- ・研修担当者養成研修の実施
- ・外部研修への参加
- ・他センター・外部機関との協力など

(3) 相談支援体制の充実

- ・相談員の相談力（傾聴・受容・共感力）の向上のための継続研修、研修担当者の確保を図

る。外部専門指導者の活用も検討する。

- ・相談員自身のストレス解消の手立てとして、相談員全体研修会。
相談員なんでもしゃべろう会等の充実。
- ・相談員自身の抱える問題点や課題の解決に向けて取り組む。

(4) 若年者相談体制への取り組み推進

- ・連盟主催のインターネット相談事業への認定ネット相談員は現在4名が活動中。若年層の自殺者が増えていることから、ネット相談は重要なツールとして位置づけられる。このため、引き続きインターネット相談事業への取り組みを強化する。
- ・電話相談機関として「静岡いのちの電話」を支える理念を知っていただくよう、ポスターを600枚作成して関係機関に掲示を依頼する。

(5) 三島分室の相談体制の充実を目指す

- ・東部地区の当法人に対する認知度が高まっており、相談員養成講座応募者が増加している。このため東部地区相談員とのコミュニケーションを強化し、さらに相談員養成講座募集広報の推進を図っていききたい。
- ・引き続き東部地区で自殺予防市民公開講座等を開催し、地域の皆様と共に支援の幅を広げていきたい。

(6) 後援会活動の充実

- ・本年度も講演会、映画会などの開催企画・運営の推進を図る。
特に「いのちの大切さ」を趣旨として参加者が楽しめるような企画を考えていきたい。
- ・後援会員の増加を目指し、特に法人・団体先を新たに開拓し、資金面での協力先を拡充させたい。

(7) 広報活動の充実

- ・定期広報誌の内容充実に努め、維持会員、賛助会員等への当法人支援活動の状況を情報提供すると共に、一般市民の皆様に対しても広報誌を通じて、活動に対する理解・協力を求めていく。
- ・いのちの電話の諸活動を、新聞・テレビ・ラジオ等マスコミを通じて情報提供し、ご理解・ご協力に結び付けていく。

特別寄付（個人）

青木 恵子	大戸 宏之	櫻井 康夫	高須 和世	南荘 和明	初山千恵子
青木 久枝	小澤 巖	佐藤美智子	武井 陽一	南荘 正生	八木 忠通
青嶋 亨	加藤千津子	佐野 牧夫	竹内 俊明	芳賀 直哉	山崎 邦子
青山 春子	神田 均	嶋田佳代子	谷津 静枝	芳賀 美江	山城 厚生
浅倉さち子	菊地 キン	清水紀代子	塚本 雅子	福元 末男	山田 英幸
天野 滋	北川きみ江	榛葉 和美	粒木 有一	船城 眞理子	山田 浩子
天野 靖子	木村 聰	鈴木 清子	戸塚 賢一	前澤 陽子	吉田由貴子
有田モト子	久保 伸年	鈴木 武	中井 弘和	眞壁 伍郎	渡邊 美樹
石井 広美	神瀬 眞一	鈴木 由美	中嶋 艶子	満井 義政	匿名 3 名
稲毛智恵子	佐尾かね子	外田 雅樹	中山 仰	宮川紀代美	

特別寄付（団体）

MOA 健康生活ネットワーク
 小澤重ケミカル工業(株)
 カトリック静岡教会 パンの会
 カトリック八幡教会 婦人会
 栗原法律事務所
 (株)三創
 静岡英和女学院中学校・高等学校
 静岡雙葉学園同窓会
 (有)新日邦
 てらだ医院
 (株)西山興業

日本基督教団 静岡草深教会
 日本キリスト教団 静岡教会
 日本基督教団藤枝教会 ナルドの会（婦人部）
 日本福音ルーテル栄光教会
 日本福音ルーテル栄光教会 藤枝・島田 女性会
 日本福音ルーテル小鹿教会 秋久 潤
 日本ホーリネス教団 静岡教会
 ベルの会
 社会福祉法人 牧ノ原やまばと学園
 株式会社 山清倉庫

共同募金（使途選択募金）

共同募金が使途を指定できるようになりました。
 「静岡いのちの電話」と指定して下さいの方々です。

青木 直子	新井 文子	亀山 浩代	鈴木 武	芳賀 直哉
青嶋 亨	大戸 宏文	久保田愛子	高木 直子	芳賀 美江
浅井 順子	緒方 弥生	小林 敏好	武田 安弘	藤井 等
明比輝代彦	小澤 文郎	坂西 和恵	田原小夜子	舟貝 敏行
新井 祥三	笠原 恵子	杉本 裕志	南荘 和明	村越 信子

(宗)宝泰寺
 静岡県 教育委員会
 静岡市社会福祉協議会清水区地域福祉推進センター 職員有志

改築準備積立金寄付

青木 久枝	久保 伸年	中村 文裕
石川 正次	神瀬 眞一	満井 義政
植松 英樹	鈴木 武	渡邊 美樹
大戸 宏文	武井 陽一	匿名 1 名
興津千代子	外立 昌子	

(医法)服壽会 原医院
 大昭和紙工産業株式会社





第22期電話相談員養成研修

4月4日(土)に開講式を行い養成研修を始めることになっていましたが、外出自粛や三密を避ける要請のために延期となりました。受講を待っていた受講生からは残念に思う気持ちや読んでおく本などの問い合わせも来ましたが、研修は1年延期ということで待っていただくことになりました。



後援会「五百人会」総会

5月24日(日)に予定していた静岡いのちの電話後援会「五百人会」は今年度は集まりの自粛で中止といたしました。開局20周年記念には多大のご協力を賜りその報告とお礼をいたしたく準備をしておりましたが、次の機会を待つこととしました。



棚田便り ～田植え案内～

日時：2020年6月13日(土)
9時頃から午前中

持物：お弁当・水・長靴・着替え
場所：静岡市相俣の清沢の棚田
駐車スペース有り



昨秋の稲刈りは、イノシシ害で田んぼは荒れてしまいましたが、清沢塾で田おこしに入っています。田んぼは縮小はされますが、田植えは中学生も参加して実施します。

市民公開公演会コンサート「現役医師がおくる命の歌」

(静岡市助成)



12月15日(日) アイセル21で長崎の若い現役医師二人の音楽ユニット「インスハート」の公演がありました。東京から来たという方もいて、開場を待つ人が集まり、入場を早めました。医療現場の関わりから生まれる、優しい励ましの歌とトークに、感動の涙が溢れました。「トシとジュンの高く澄んだ声とユーモアのある語り、心にしみる歌詞に、自分の生母である毒親をほんの少し肯定できる気がしました」という感想も参加者から寄せられました。参加者200人

自殺予防公開講演会「私たちは見つめられている」

(厚労省助成)



1月25日(土) アイセル21で袋井市にあるデンマーク牧場武井陽一氏(精神科医)の講演がありました。「大地に守られながら、福祉・酪農・医療に携わる」武井氏は、50ヘクタールの広大な牧場で自閉症などの障がいを持った子ども達を見守ってきた事を話されました。酪農・農業の豊かな作業体験の中で、自然の恵みと共にいくら努力してもうまくいかないこともあるという体験の中で子どもたちが居場所を得ていきました。ある質問に応えながら「それだけで尊い」と受け止める講師に涙があふれたという感想もありました。参加者130人

市民公開講座「こころいやされて生きる」

(静岡県助成)



2月2日(日) 14時 三島市社会福祉会館で「静岡いのちの電話」前理事長の竹内俊明氏(心療内科医)の講演がありました。辛い体験を犬の散歩と土で乗り越えてきた自分の経験から、心をいやす3つの出会いは「人との出会い」「自然との出会い」「人間を超えた存在との出会い」であると言います。その具体例を上げて自信を取り戻していった若者や拒食症やがん患者の紹介をしました。



●2019年度、下記の補助金・助成金等をいただきました。
感謝申し上げますと共に有意義に使わせて頂きました。

① 静岡県から相談員研修事業費補助金	1,634,000円
② 静岡県から電話相談員確保強化事業補助金	517,000円
③ 静岡県から災害時自殺対策事業補助金	153,000円
④ 静岡県から休日・夜間のこころの電話受託金	1,795,000円
⑤ 静岡市から電話事業費補助金	450,000円
⑥ 県共同募金会から共同募金の助成金	1,053,000円
⑦ 県共同募金会から使途選択募金助成金	144,433円

●2019年度バザー会場、募金等のご協力有難うございました。

・静岡カトリック教会バザー	・日本基督教団静岡教会バザー
・ワンダフルライフ展	・事務局内常設バザー
・インスハート公演会募金	・武井陽一先生講演会募金
総額 98,959円	

私が電話相談員養成講座に応募した時のこと

わき目もふらずに突っ走った思いが強い人生ですが、職場の後輩が心の病に苦しみ、意欲に満ちた面影が失せ、結果として退職してしまった苦い経験を味わいました。

自分は、後輩の苦しみに真正面から向き合ったり、寄り添う事ができたのだろうか？むしろ、甘えるな、もっと頑張れと叱咤激励しできなかったのではないかと自責の念にかられた苦い思いもあります。

自分が仕事を辞める半年くらい前から残されたライフワークをどうしようか、そんな思いで地域の公民館通いをしていた時、目に飛び込んできたのが相談員養成講座募集要項でした。いのちの電話を全く知らない自分を釘付けにしたのも、退職した後輩や自分が、気が付かない間に周りの人を傷つけていなかったか？そんな思いが、残された時間をいのちの電話に託してみようと後押ししてくれました。

受話器を通しての活動が長く続けられたのは夢のようだし、信頼できる仲間のお陰です。
(相談員 S.T)

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの「密」を避けましょう！

- ①換気の悪い 密閉空間
- ②多数が集まる 密集場所
- ③間近で会話や発声をする 密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い！

※3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

首相官邸

厚生労働省

厚労省 コロナ



編集後記

☆せっせと洗ってガサガサしてきた指先でマスクの残りを数える日々が、いつまで続くのでしょうか。去年と変わらないのは土手に咲くタンポポ、デーンとそびえる富士山。みんなで頑張るよ。
(相談員 H.N)